

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2019年11月18日まで（2007年11月6日設定）	
運用方針	グローバル農業関連株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、わが国を含む世界各国の農業関連の株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。マザーファンドの株式等の運用指図に関する権限は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	グローバル農業関連株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、当ファンドで直接投資することがあります。
	マザーファンド	わが国を含む世界各国の農業関連の株式等を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書(全体版)

# 三菱UFJ グローバル 農業関連株式ファンド

愛称：ゴールデン・ハーベスト



第15期（決算日：2015年5月15日）



### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「三菱UFJ グローバル農業関連株式ファンド（愛称：ゴールデン・ハーベスト）」は、去る5月15日に第15期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

三菱UFJ投信株式会社は2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、「三菱UFJ国際投信株式会社」となる予定です。



## 三菱UFJ投信

MUFG

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

URL:<http://www.am.muftg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

営業企画推進部  
お客様専用フリーダイヤル

TEL. 0120-151034

(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客様のお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

# ◆ 目 次

## 三菱UFJ グローバル農業関連株式ファンドのご報告

◇最近5期の運用実績	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移	1
◇運用経過	2
◇今後の運用方針	5
◇1万口当たりの費用明細	6
◇売買及び取引の状況	7
◇株式売買比率	7
◇利害関係人との取引状況等	7
◇組入資産の明細	8
◇投資信託財産の構成	8
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	9
◇損益の状況	9
◇お知らせ	10

## マザーファンドのご報告

◇グローバル農業関連株式マザーファンド	11
---------------------	----

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税金	期騰落率	MSCIワールドインデックス(円換算ベース)	期騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
11期(2013年5月15日)	8,599	0	40.6	153,819.98	52.4	96.3	—	3,270
12期(2013年11月15日)	8,276	0	△ 3.8	161,721.37	5.1	97.8	—	2,695
13期(2014年5月15日)	8,602	0	3.9	172,581.79	6.7	94.2	—	2,107
14期(2014年11月17日)	9,675	0	12.5	199,950.88	15.9	93.0	—	2,232
15期(2015年5月15日)	10,431	0	7.8	215,309.72	7.7	97.3	—	2,376

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCIワールドインデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数です。MSCIワールドインデックス(円換算ベース)は、MSCIワールドインデックス(米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCIワールドインデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数)		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率	MSCIワールドインデックス(円換算ベース)	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2014年11月17日	9,675	—	199,950.88	—	93.0	—
11月末	9,964	3.0	206,276.59	3.2	94.0	—
12月末	9,927	2.6	208,757.16	4.4	91.1	—
2015年1月末	9,822	1.5	200,293.27	0.2	90.9	—
2月末	10,165	5.1	211,584.03	5.8	95.9	—
3月末	9,759	0.9	211,175.46	5.6	97.4	—
4月末	9,890	2.2	213,709.13	6.9	97.8	—
(期末)						
2015年5月15日	10,431	7.8	215,309.72	7.7	97.3	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

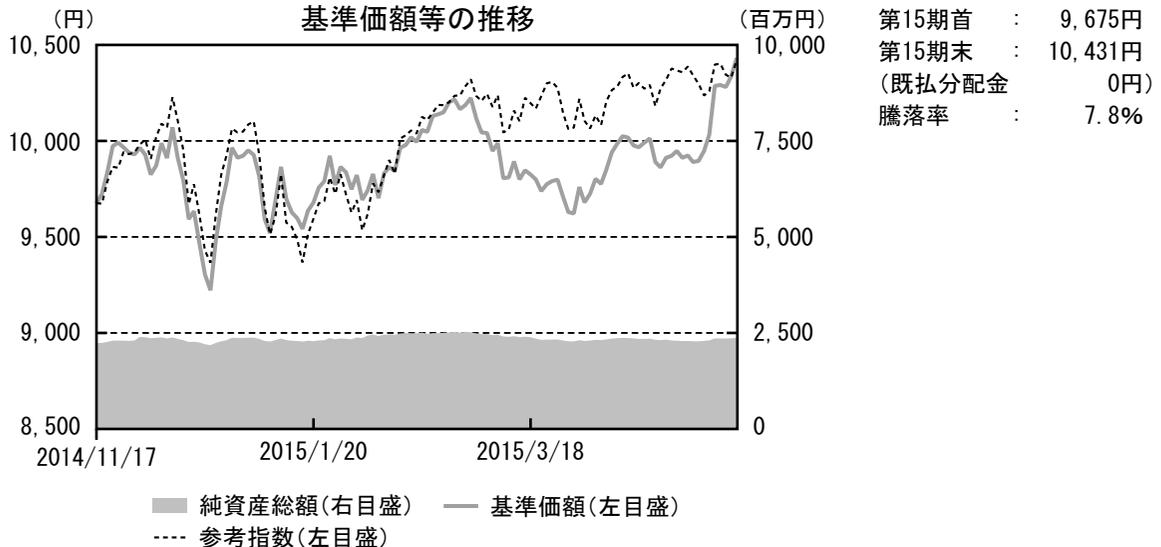
## 運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第15期：2014/11/18～2015/5/15)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ7.8%の上昇となりました。



## 基準価額の主な変動要因

上昇要因	為替市況で米ドルが対円で上昇したほか、日本や欧州の緩和的な金融政策が株式市況の支援材料となったことが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	原油価格の下落に伴い、市況との相関性が高い事業の採算悪化が懸念された一部の保有銘柄が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境について

(第15期：2014/11/18～2015/5/15)

## ◎株式市況

- ・当期において、グローバル株式市況（MSCIワールドインデックス）は上昇しました。
- ・日銀による大規模な追加金融緩和策や、ECB（欧州中央銀行）による量的金融緩和策の導入などが、株価押し上げ要因となりました。
- ・OPEC（石油輸出国機構）総会で原油の減産が見送られたことで、需給環境が悪化し原油価格は下落しました。
- ・穀物市況について、トウモロコシは原油価格の下落によりエタノール燃料向けの需要減少が懸念されました。また、米農務省が世界の在庫見通しを引き上げた小麦は軟調に推移しました。このような環境下、農業関連株式は上昇しました。

## ◎為替市況

- ・米ドルが対円で上昇しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

## &lt;三菱UFJ グローバル農業関連株式ファンド&gt;

当ファンドは、マザーファンドを通じ、わが国を含む世界各国の農業関連の株式を高位に組み入れる運用を行いました。

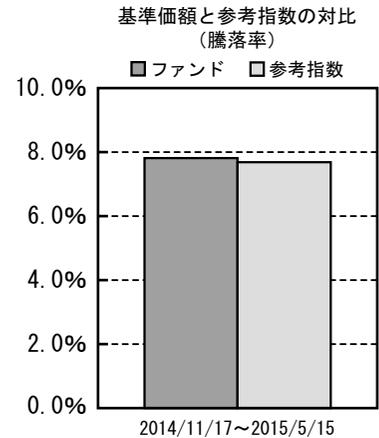
## &lt;グローバル農業関連株式マザーファンド&gt;

基準価額は期首に比べ8.9%の上昇となりました。

- ・農業・肥料セクターや農業経営セクターなど農業生産性の向上に資する銘柄を中心に投資しました。組入比率は高位を維持しました。
- ・当期においては、米ドルが上昇したほか、ファンドで組み入れている農業関連株式が上昇したことから、期を通じて見ると基準価額は上昇しました。
- ・個別銘柄では、MONSANTO COから買収提案を受けた農薬メーカーのSYNGENTA AG-REGが大きく上昇しました。一方、原油価格の下落を受け市況との相関性が高いエタノール生産事業の採算悪化が懸念されたCOSAN LTD-CLASS A SHARESが下落しました。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数は、MSCIワールドインデックス（円換算ベース）です。



## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 【分配原資の内訳】

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第15期	
	2014年11月18日～2015年5月15日	
当期分配金 (対基準価額比率)	—	—%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	2,257	

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### <三菱UFJ グローバル農業関連株式ファンド>

#### ◎今後の運用方針

- ・運用の基本方針に基づき、マザーファンドへの投資を通じて、わが国を含む世界各国の農業関連の株式を高位に組み入れ、信託財産の中長期的な成長をめざす運用を行います。

### <グローバル農業関連株式マザーファンド>

#### ◎運用環境の見通し

- ・農産物市況は、足下では穀物生産が需要を上回り価格が下落することが主要なリスクであると考えますが、中長期的には需給バランスの改善が市況を下支えし、農業関連株式全般の投資サイクルは徐々に上向きに転じると見えています。また、新興国の農産物需要増加に加えて農地や淡水など供給サイドの制約を背景に、農業生産性向上への投資需要は根強いとの見方を維持しています。

#### ◎今後の運用方針

- ・前記のような投資環境見通しの下、備蓄や農業関連のサービスを手がける銘柄の組入比率を高めとする一方、短期的にはバリュエーション（投資価値基準）面での魅力が低いと考えている農業機械関連や食品会社などに慎重な見方をしています。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年11月18日～2015年5月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	95	0.953	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	( 55 )	( 0.550 )	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価 (再委託先の報酬を含みます。)
( 販 売 会 社 )	( 35 )	( 0.355 )	分配金・償還金・換金代金支払等の事務手続き、交付運用報告書等の送付、購入後の説明・情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 5 )	( 0.048 )	投資信託財産の保管・管理、運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.056	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
( 株 式 )	( 6 )	( 0.056 )	有価証券等を売買する際に発生する費用
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.006	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
( 株 式 )	( 1 )	( 0.006 )	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	7	0.066	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 6 )	( 0.060 )	外国での資産の保管等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	( 0.002 )	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	( 0 )	( 0.004 )	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	109	1.081	
期中の平均基準価額は、9,921円です。			

(注) 期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2014年11月18日～2015年5月15日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル農業関連株式マザーファンド	千口 215,484	千円 274,700	千口 257,467	千円 328,800

## ○株式売買比率

(2014年11月18日～2015年5月15日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	グローバル農業関連株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	1,590,088千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,293,980千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.69	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2014年11月18日～2015年5月15日)

## 利害関係人との取引状況

&lt;三菱UFJ グローバル農業関連株式ファンド&gt;

該当事項はございません。

&lt;グローバル農業関連株式マザーファンド&gt;

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 757	百万円 81	% 10.7	百万円 719	百万円 23	% 3.2

平均保有割合 97.8%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2015年5月15日現在)

## 親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
グローバル農業関連株式マザーファンド	千口 1,787,910	千口 1,745,927	千円 2,371,668

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2015年5月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
グローバル農業関連株式マザーファンド	千円 2,371,668	% 98.4
コール・ローン等、その他	38,327	1.6
投資信託財産総額	2,409,995	100.0

(注) グローバル農業関連株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(2,301,349千円)の投資信託財産総額(2,436,691千円)に対する比率は94.4%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=119.39円	1 カナダドル=99.54円	1 ブラジルリアル=39.86円	1 イギリスポンド=188.25円
1 スイスフラン=130.71円	1 ノルウェークローネ=16.19円	1 デンマーククローネ=18.23円	1 オーストラリアドル=96.18円
1 香港ドル=15.40円	1 シンガポールドル=90.32円	1 マレーシアリングギット=33.40円	1 タイバーツ=3.56円
100インドネシアルピア=0.91円	1 インドルピー=1.90円	1 イスラエルシェケル=31.25円	

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年5月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,409,995,001
コール・ローン等	34,826,830
グローバル農業関連株式マザーファンド(評価額)	2,371,668,117
未収入金	3,500,000
未収利息	54
(B) 負債	33,649,644
未払解約金	11,142,271
未払信託報酬	22,468,737
その他未払費用	38,636
(C) 純資産総額(A-B)	2,376,345,357
元本	2,278,192,829
次期繰越損益金	98,152,528
(D) 受益権総口数	2,278,192,829口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,431円

## &lt;注記事項&gt;

①期首元本額	2,307,858,007円
期中追加設定元本額	457,237,465円
期中一部解約元本額	486,902,643円

## ②分配金の計算過程

		第15期
費用控除後の配当等収益額	A	22,192,465円
費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益額	B	141,080,881円
収益調整金額	C	101,290,901円
分配準備積立金額	D	249,763,910円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	514,328,157円
当ファンドの期末残存口数	F	2,278,192,829口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,257円
1万口当たり分配金額	H	－円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	－円

③「グローバル農業関連株式マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の80の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

## ○損益の状況 (2014年11月18日～2015年5月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	6,521
受取利息	6,521
(B) 有価証券売買損益	185,774,198
売買益	196,779,111
売買損	△11,004,913
(C) 信託報酬等	△22,507,373
(D) 当期損益金(A+B+C)	163,273,346
(E) 前期繰越損益金	249,763,910
(F) 追加信託差損益金	△314,884,728
(配当等相当額)	(101,078,738)
(売買損益相当額)	(△415,963,466)
(G) 計(D+E+F)	98,152,528
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	98,152,528
追加信託差損益金	△314,884,728
(配当等相当額)	(101,290,901)
(売買損益相当額)	(△416,175,629)
分配準備積立金	413,037,256

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みま

す。  
(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*三菱UFJ投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

[お知らせ]

- ①書面決議を行う場合の受益者数要件の撤廃を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2014年12月1日)
- ②併合手続要件の緩和を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2014年12月1日)
- ③買取請求の一部適用除外を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2014年12月1日)
- ④運用報告書の二段階化について信託約款に記載し、所要の変更を行いました。  
(2014年12月1日)
- ⑤新たに発行可能となる新投資口予約権を投資の対象とする有価証券に追加し信託約款に所要の変更を行いました。  
(2014年12月1日)
- ⑥デリバティブ取引等のリスク量計算を規格化し、定量的に規制する旨を信託約款に記載し、所要の変更を行いました。  
(2014年12月1日)
- ⑦2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。

## グローバル農業関連株式マザーファンド

### 《第15期》決算日2015年5月15日

〔計算期間：2014年11月18日～2015年5月15日〕

「グローバル農業関連株式マザーファンド」は、5月15日に第15期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第15期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国を含む世界各国の株式等の中から、原則として農業関連の株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざします。組入れにあたっては、主に農業関連分野の生産性向上に資する企業の中から、収益性、成長性、割安度等を勘案し、投資銘柄を選別します。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。株式の組入比率は、原則として高位を維持します。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	わが国を含む世界各国の農業関連の株式等を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		( 参 考 指 数 )		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	MSCIワールド インデックス (円換算ベース)	期 騰 落			
	円	%		%	%	%	百万円
11期(2013年5月15日)	10,766	42.2	153,819.98	52.4	96.4	—	3,363
12期(2013年11月15日)	10,460	△ 2.8	161,721.37	5.1	98.3	—	2,757
13期(2014年5月15日)	10,977	4.9	172,581.79	6.7	94.7	—	2,159
14期(2014年11月17日)	12,475	13.6	199,950.88	15.9	93.1	—	2,293
15期(2015年5月15日)	13,584	8.9	215,309.72	7.7	97.5	—	2,420

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCIワールドインデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数です。MSCIワールドインデックス(円換算ベース)は、MSCIワールドインデックス(米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCIワールドインデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 )		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	MSCIワールド インデックス (円換算ベース)	騰 落 率	MSCIワールド インデックス (円換算ベース)		
(期 首) 2014年11月17日	円	%	199,950.88	%	%	%
11月末	12,475	—	206,276.59	—	93.1	—
12月末	12,859	3.1	208,757.16	3.2	94.2	—
2015年1月末	12,832	2.9	200,293.27	0.2	91.1	—
2月末	12,718	1.9	211,584.03	5.8	96.1	—
3月末	13,183	5.7	211,175.46	5.6	97.5	—
4月末	12,677	1.6	213,709.13	6.9	97.9	—
(期 末) 2015年5月15日	12,868	3.2	215,309.72	7.7	97.5	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

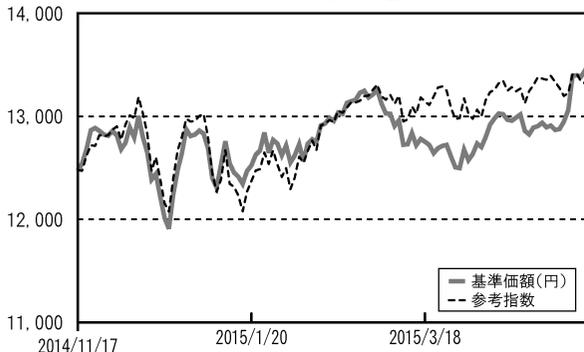
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ8.9%の上昇となりました。

基準価額の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎株式市況

- ・当期において、グローバル株式市況（MSCIワールドインデックス）は上昇しました。
- ・日銀による大規模な追加金融緩和策や、ECB（欧州中央銀行）による量的金融緩和策の導入などが、株価押し上げ要因となりました。
- ・OPEC（石油輸出国機構）総会で原油の減産が見送られたことで、需給環境が悪化し原油価格は下落しました。
- ・穀物市況について、トウモロコシは原油価格の下落によりエタノール燃料向けの需要減少が懸念されました。また、米農務省が世界の在庫見通しを引き上げた小麦は軟調に推移しました。このような環境下、農業関連株式は上昇しました。

◎為替市況

- ・米ドルが対円で上昇しました。

**●当該投資信託のポートフォリオについて**

- ・農薬・肥料セクターや農業経営セクターなど農業生産性の向上に資する銘柄を中心に投資しました。組入比率は高位を維持しました。
- ・当期においては、米ドルが上昇したほか、ファンドで組み入れている農業関連株式が上昇したことから、期を通じて見ると基準価額は上昇しました。
- ・個別銘柄では、MONSANTO COから買収提案を受けた農薬メーカーのSYNGENTA AG-REGが大きく上昇しました。一方、原油価格の下落を受け市況との相関性が高いエタノール生産事業の採算悪化が懸念されたCOSAN LTD-CLASS A SHARESが下落しました。

**○今後の運用方針****◎運用環境の見通し**

- ・農産物市況は、足下では穀物生産が需要を上回り価格が下落することが主要なリスクであると考えますが、中長期的には需給バランスの改善が市況を下支えし、農業関連株式全般の投資サイクルは徐々に上向きに転じると見えています。また、新興国の農産物需要増加に加えて農地や淡水など供給サイドの制約を背景に、農業生産性向上への投資需要は根強いとの見方を維持しています。

**◎今後の運用方針**

- ・前記のような投資環境見通しの下、備蓄や農業関連のサービスを手がける銘柄の組入比率を高めとする一方、短期的にはバリュエーション（投資価値基準）面での魅力が低いと考えている農業機械関連や食品会社などに慎重な見方をしています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年11月18日～2015年5月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 7 ( 7 )	% 0.056 (0.056)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等を売買する際に発生する費用
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	1 ( 1 )	0.006 (0.006)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	8 ( 8 ) ( 1 )	0.065 (0.060) (0.004)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 外国での資産の保管等に要する費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	16	0.127	
期中の平均基準価額は、12,856円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年11月18日～2015年5月15日)

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外                国	アメリカ	百株 798	千アメリカドル 3,443	百株 846	千アメリカドル 4,099
	カナダ	156	千カナダドル 729	169	千カナダドル 1,041
	ブラジル	28	千ブラジルリアル 76	664	千ブラジルリアル 575
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	71	169	71	211
	イギリス	41	千イギリスポンド 34	107	千イギリスポンド 62
	スイス	21	千スイスフラン 672	12	千スイスフラン 394
	スウェーデン	—	千スウェーデンクローネ —	1,709	千スウェーデンクローネ 160
	ノルウェー	65	千ノルウェークローネ 2,346	53	千ノルウェークローネ 2,212
	オーストラリア	23	千オーストラリアドル 11	100	千オーストラリアドル 78
	香港	2,340	千香港ドル 944	1,340	千香港ドル 745
	シンガポール	15,502	千シンガポールドル 973	589	千シンガポールドル 144
	マレーシア	345	千マレーシアリンギット 791	4	千マレーシアリンギット 9
	タイ	103	千タイバーツ 288	46	千タイバーツ 107
	インドネシア	2,195	千インドネシアルピア 5,518,079	25	千インドネシアルピア 57,719
	インド	—	千インドルピー —	1	千インドルピー 43
	イスラエル	6	千イスラエルシェケル 22	0.81	千イスラエルシェケル 3

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2014年11月18日～2015年5月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,590,088千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,293,980千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.69

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2014年11月18日～2015年5月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	757	81	10.7	719	23	3.2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUF証券です。

○組入資産の明細

(2015年5月15日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期		末
	株 数	株 数	株 数	株 数	評 価 額
機械 (100.0%)		千株	千株		千円
クボタ		43	43		82,560
合 計	株 数 ・ 金 額	43	43		82,560
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1		< 3.4% >

(注) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
COCA-COLA CO/THE	—	93	385	46,078	食品・飲料・タバコ	
DEAN FOODS CO	167	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
MONSANTO CO	132	102	1,231	147,010	素材	
TYSON FOODS INC-CL A	161	188	784	93,641	食品・飲料・タバコ	
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	294	343	1,813	216,547	食品・飲料・タバコ	
BUNGE LTD	—	45	410	49,008	食品・飲料・タバコ	
MONSTER BEVERAGE CORP	9	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	44	44	1,338	159,848	素材	
ANDERSONS INC/THE	42	45	202	24,224	食品・生活必需品小売り	
MOSAIC CO/THE	150	155	706	84,310	素材	
COSAN LTD-CLASS A SHARES	339	507	351	42,008	エネルギー	
JOHN BEAN TECHNOLOGIES CORP	42	43	166	19,889	資本財	
QUIMICA Y MINERA CHIL-SP ADR	—	66	140	16,815	素材	
INGREDION INC	66	68	555	66,328	食品・飲料・タバコ	
BRF SA-ADR	287	191	413	49,392	食品・飲料・タバコ	
ADECOAGRO SA	337	309	321	38,404	食品・飲料・タバコ	
ANHEUSER-BUSCH INBEV-SPN ADR	81	49	601	71,786	食品・飲料・タバコ	
KRAFT FOODS GROUP INC	42	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
LIMONEIRA CO	93	100	224	26,803	食品・飲料・タバコ	
ZOETIS INC	111	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PICO HOLDINGS INC	97	98	169	20,253	各種金融	
MHP SA -GDR REG S	34	33	39	4,665	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額	2,528	2,480	9,858	1,177,016	
	銘柄数<比率>	19	18	—	<48.6%>	
(カナダ)			千カナダドル			
AGRIUM INC	137	115	1,482	147,598	素材	
POTASH CORP OF SASKATCHEWAN	218	227	879	87,512	素材	
ECOSYNTHETIX INC	145	143	18	1,793	素材	
CERES GLOBAL AG CORP	119	121	79	7,937	商業・専門サービス	
小計	株数・金額	619	606	2,459	244,842	
	銘柄数<比率>	4	4	—	<10.1%>	
(ブラジル)			千ブラジルレアル			
BRF SA	98	105	680	27,141	食品・飲料・タバコ	
SLC AGRICOLA SA	189	138	229	9,147	食品・飲料・タバコ	
MINERVA SA	592	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額	879	243	910	36,289	
	銘柄数<比率>	3	2	—	<1.5%>	
(イギリス)			千イギリスポンド			
TATE & LYLE PLC	256	259	155	29,255	食品・飲料・タバコ	
PURECIRCLE LTD	205	221	100	18,989	食品・飲料・タバコ	
NEW BRITAIN PALM OIL LTD	82	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
ZAMBEEF PRODUCTS PLC	1,456	1,440	16	3,050	食品・飲料・タバコ	
GENUS PLC	151	163	238	44,876	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額	2,151	2,085	510	96,171	
	銘柄数<比率>	5	4	—	<4.0%>	
(スイス)			千スイスフラン			
SYNGENTA AG-REG	31	40	1,631	213,285	素材	
小計	株数・金額	31	40	1,631	213,285	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<8.8%>	

銘柄	株数	金額	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
			株 数	株 数	評 価 額		評 価 額
					外貨建金額	邦貨換算金額	
(スウェーデン)	百株	百株			千スウェーデンクローネ	千円	
TRIGON AGRI A/S	1,709	—	—	—	—	—	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数	金 額	1,709	—	—	—	
	銘柄数	<比率>	1	—	—	<-1%>	
(ノルウェー)					千ノルウェークローネ		
YARA INTERNATIONAL ASA	154	165	6,414	103,851	—	—	素材
小 計	株 数	金 額	154	165	6,414	103,851	
	銘柄数	<比率>	1	1	—	<4.3%>	
(オーストラリア)					千オーストラリアドル		
GRAINCORP LTD-A	90	—	—	—	—	—	食品・飲料・タバコ
TREASURY WINE ESTATES LTD	904	916	477	45,949	—	—	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数	金 額	994	916	477	45,949	
	銘柄数	<比率>	2	1	—	<1.9%>	
(香港)					千香港ドル		
CHINA FOODS LTD	3,900	3,240	1,817	27,991	—	—	食品・飲料・タバコ
CHINA AGRI-INDUSTRIES HLDGS	1,340	3,000	1,335	20,559	—	—	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数	金 額	5,240	6,240	3,152	48,550	
	銘柄数	<比率>	2	2	—	<2.0%>	
(シンガポール)					千シンガポールドル		
GOLDEN AGRI-RESOURCES LTD	—	13,487	586	52,989	—	—	食品・飲料・タバコ
WILMAR INTERNATIONAL LTD	3,680	3,592	1,170	105,763	—	—	食品・飲料・タバコ
FIRST RESOURCES LTD	—	1,514	296	26,801	—	—	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数	金 額	3,680	18,593	2,054	185,555	
	銘柄数	<比率>	1	3	—	<7.7%>	
(マレーシア)					千マレーシアリングギット		
KUALA LUMPUR KEPONG BHD	—	341	750	25,056	—	—	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数	金 額	—	341	750	25,056	
	銘柄数	<比率>	—	1	—	<1.0%>	
(タイ)					千タイバーツ		
CHAROEN POKPHAND FOOD-FORGN	4,021	4,078	9,624	34,261	—	—	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数	金 額	4,021	4,078	9,624	34,261	
	銘柄数	<比率>	1	1	—	<1.4%>	
(インドネシア)					千インドネシアルピア		
ASTRA AGRO LESTARI TBK PT	—	2,170	5,642,000	51,342	—	—	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数	金 額	—	2,170	5,642,000	51,342	
	銘柄数	<比率>	—	1	—	<2.1%>	
(インド)					千インドルピー		
MCLEOD RUSSEL INDIA LTD	154	152	3,672	6,977	—	—	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数	金 額	154	152	3,672	6,977	
	銘柄数	<比率>	1	1	—	<0.3%>	
(イスラエル)					千イスラエルシェケル		
EOGENE LTD	66	71	275	8,594	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数	金 額	66	71	275	8,594	
	銘柄数	<比率>	1	1	—	<0.4%>	
合 計	株 数	金 額	22,229	38,184	—	2,277,744	
	銘柄数	<比率>	42	41	—	<94.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2015年5月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	2,360,304	96.9
コール・ローン等、その他	76,387	3.1
投資信託財産総額	2,436,691	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (2,301,349千円) の投資信託財産総額 (2,436,691千円) に対する比率は94.4%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=119.39円	1 カナダドル=99.54円	1 ブラジルレアル=39.86円	1 イギリスポンド=188.25円
1 スイスフラン=130.71円	1 ノルウェークローネ=16.19円	1 デンマーククローネ=18.23円	1 オーストラリアドル=96.18円
1 香港ドル=15.40円	1 シンガポールドル=90.32円	1 マレーシアリングギット=33.40円	1 タイバーツ=3.56円
100インドネシアルピア=0.91円	1 インドルピー=1.90円	1 イスラエルシエケル=31.25円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年5月15日現在)

○損益の状況 (2014年11月18日～2015年5月15日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,436,691,120
コール・ローン等	56,282,503
株式(評価額)	2,360,304,233
未収入金	10,929,524
未收配当金	9,174,796
未収利息	64
(B) 負債	15,833,104
未払金	11,189,324
未払解約金	4,643,780
(C) 純資産総額(A-B)	2,420,858,016
元本	1,782,204,435
次期繰越損益金	638,653,581
(D) 受益権総口数	1,782,204,435口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,584円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	26,895,929
受取配当金	26,859,207
受取利息	36,722
(B) 有価証券売買損益	174,460,863
売買益	277,869,760
売買損	△103,408,897
(C) 保管費用等	△ 1,572,081
(D) 当期損益金(A+B+C)	199,784,711
(E) 前期繰越損益金	455,069,746
(F) 追加信託差損益金	60,149,219
(G) 解約差損益金	△ 76,350,095
(H) 計(D+E+F+G)	638,653,581
次期繰越損益金(H)	638,653,581

<注記事項>

①期首元本額	1,838,531,906円
期中追加設定元本額	219,049,497円
期中一部解約元本額	275,376,968円

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ グローバル農業関連株式ファンド	1,745,927,648円
資源インカム・プラス・ファンド(毎月決算型)	36,276,787円
合計	1,782,204,435円

【お 知 ら せ】

- ①書面決議を行う場合の受益者数要件の撤廃を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2014年12月1日)
- ②併合手続要件の緩和を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2014年12月1日)
- ③買取請求の一部適用除外を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2014年12月1日)
- ④新たに発行可能となる新投資口予約権を投資の対象とする有価証券に追加し信託約款に所要の変更を行いました。  
(2014年12月1日)
- ⑤デリバティブ取引等のリスク量計算を規格化し、定量的に規制する旨を信託約款に記載し、所要の変更を行いました。  
(2014年12月1日)